

平成 29 年 司法試験の結果について

9 月 12 日（火）に法務省より、平成 29 年司法試験の結果が発表され、本法科大学院から修了生 5 名が合格されました。既修者コース出身 1 名、未修者コース出身 4 名で、このうち 2 名は 1 回目の受験で合格されました。

この結果は、九州圏内の法科大学院では 7 校中第 3 位の合格者数、最終合格率では全国第 24 位（16.7%）の成績でありました。合格された 5 名の方々には、本法科大学院入学以来、弛まぬ努力と研鑽を積み、厳しい司法試験に見事合格されましたことに心よりお祝い申し上げます。と同時に、合格者の方々をこれまで支えてこられたご家族の皆様、ご支援いただいた方々、その他関係者の方々にもあらためてお礼を申し上げます。

法科大学院進学希望者の減少、法科大学院の学生募集停止等、法科大学院を取り巻く環境は厳しさを増すばかりで、今回の司法試験合格者数も、昨年の 1,583 名よりもさらに 40 名少ない 1,543 名でした。このような状況のなかで勉強に集中し、見事司法試験合格という結果を勝ち取られましたことには敬服いたします。

その一方で、今回残念ながら合格できなかった修了生の方々には、今回の敗因を直ちに分析し、それを克服するための対策を早急に講じ、次回の試験に向けて気持ちも新たに突き進んでいただきたいと思います。本法科大学院の教職員一同は今後とも、これまで同様、ひとり一人に寄り添いながら修了生の皆様の学修支援に引き続き取り組んでまいります。

平成 29（2017）年 9 月 15 日
福岡大学法科大学院長 石松 勉